

平成28年4月11日 大阪市立淀川中学校保健室

定期健康診断シリーズ 『心臓検診』

日時：4月12日(火) 午前中

☆検診を欠席した人は、後日、他校でうけます。

なるべく欠席しないようにしましょう。

☆検査の結果、さらに詳しい検査が必要と言われた人にはお知らせを渡します。(二次検査をうけます)

場所：図書室

服装：制服でよい。

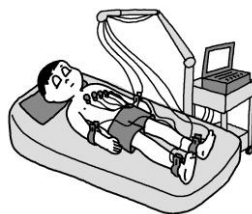
検査の時は、上半身裸(下着もとる)、はだしになります。

検診時の注意：

◎ベッドの上に、あおむけに寝ます。

検査中は、じっと静かに寝ておいてください。

両手両足と胸に電極をつけますが、体を動かさずに楽にしているとすぐに終わります。



◎検査の前は、走ったり、運動したりしないこと。

◎順番を待っている間、隣の人と私語をしないこと。騒がしいとリラックスできないため、やり直しになることがあります。

心臓検診って、

“♡♡” いったい何を調べているの？

心臓検診では、『心電図』という検査をして、心臓の中で起こっているかすかな電気の変化を調べます。グラフ形で記録し、心臓の動きや様子に異常がないか調べます。

心臓の病気や異常を発見し、治療につなげるための大切な検査です。緊張したり、恥ずかしがって途中で体をうごかしたりすると、正確に検査をすることができません。全身の力をぬいて、リラックスして静かに受けましょう。



心臓は、全身に血液を送るポンプ

心臓は、筋肉でできています。その筋肉が伸び縮みすることで、血液を全身に送り出しています。心臓の筋肉を伸び縮みさせるために、心臓では弱い電気を作り、流しています。

また、心臓は、1分間におよそ60～80回動いています。この回数は、個人差があり、また、運動や食事、入浴などによって増えたり、睡眠中やリラックスしている時は減ったりと、いつも変化しています。



1分間に心臓が動く回数…おとな：およそ60回

赤ちゃん：およそ130回

☆心臓が動く回数と、脈拍の回数は、同じ回数です。